

## 令和2年度 I 在宅生活志向を持つ看護師育成コース

《基礎コース 1年次》 集合研修とHOCノートによる個人課題で行います

個人 課題 ①	ね ら い	受講生自身が受講動機を意識する
	課 題 内 容	<p>&lt;HOCノート記入 P. 1を記入&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ参加しようと思ったのか？</li> <li>・このコースを受講してどんな看護師になりたいか？未来の私とは？</li> </ul>
	提 出 日	令和2年8月20日（木）

第 1 回 集 合 研 修	日 時	<p>① : 令和2年7月13日（月） 13時00分～15時30分</p> <p>② : 令和2年7月20日（月） 13時00分～15時30分</p>
	会 場	鳥取大学医学部 アレスコ棟6階262講義室
	ね ら い	新人看護師が、在宅生活志向の必要性を知る
	研 修 内 容	<p>○講 義 「患者を生活の場に戻すために必要な視点」</p> <p>○グループ討議 「患者の意思や生活を尊重した支援を連携するために～看護連絡票の活用～」</p>
	講 師	<p>◇木村 公恵 : 鳥取大学医学部附属病院 医療福祉支援センター 看護師長</p> <p>◇田中 智子 : " " 副看護師長</p>
	課 題 内 容	<p>&lt;HOCノート P. 2～3を記入&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義で印象に残った事</li> <li>・グループワークのまとめ</li> <li>・あなたの考え～講義とグループワークを通して～</li> </ul>
	提 出 期 限	令和2年8月20日（木）

個人 課題 ②	ね ら い	受講生自身が「今年度の私の目標」を明確にする
	課 題 内 容	<p>&lt;HOCノート P. 4～5を記入&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標</li> <li>・達成するための具体的な行動目標</li> </ul>
	提 出 期 限	令和2年8月20日（木）

個人 課題 ③	ね ら い	受講生が所属施設の退院システムについて知る
	課 題 内 容	<p>&lt;HOCノート P. 6～7を記入&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分の病院にある退院支援にかかる部署</li> <li>2. 退院支援内容（退院支援にかかる部署の支援内容）</li> <li>3. 自分の病棟と担当部署の連携について、図示、もしくは例を用いて説明する</li> </ol>
	提 出 期 限	令和2年10月15日（木）

中間評価	ね ら い	受講生が自己評価をする（10点評価）
	評価内容	<p>＜HOCノート P. 30を記入＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の私の目標の達成度</li> <li>・在宅生活志向の理解度</li> <li>・在宅生活志向の実践度</li> </ul>
	提出期限	令和2年10月15日（木）

第2回集合研修	日 時	<p>①：令和2年11月12日（木） 13時00分～15時30分</p> <p>②：令和2年11月19日（木） 13時00分～15時30分</p>
	会 場	鳥取大学医学部 記念講堂
	ね ら い	訪問看護ステーションへ出向した看護師から、在宅生活志向への広がりを持った退院支援について学ぶ
	研修内容	<p>○講 義 「訪問看護ステーションへの出向から見えた在宅生活の視点での退院支援」</p> <p>○グループ討議 「事例を通して退院支援に向けて自分はどう動けばいいか考えよう」</p>
	講 師	<p>《訪問看護ステーション出向経験看護師》</p> <p>◇宮風呂 博子：鳥取大学医学部附属病院</p> <p>◇作 塔 吉 美：鳥取大学医学部附属病院</p>
	課 題 内 容	<p>＜HOCノート P. 8～9を記入＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義で印象に残ったこと</li> <li>・グループワークで印象に残った事</li> <li>・自分の考える退院支援とは</li> </ul>
	提出期限	令和2年12月24日（木）

個人課題④	ね ら い	実際にあなたが行った退院支援について振り返る
	課 題 内 容	<p>＜HOCノート P. 10～11を記入＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事例</li> <li>・退院に向けての課題</li> <li>・支援内容（チームで関わった支援内容も含めて記入し、自分が支援した内容には☆印をつける）</li> </ul>
	提出期限	令和2年12月24日（木）

第3回集合研修	日 時	令和3年1月29日(金) 13時30分~17時00分
	会 場	鳥取大学医学部 記念講堂
	ね ら い	新卒訪問看護師の報告や、意見交換により退院支援に必要な視点を理解できる。
	研修 内容	○講 義 暮らしと訪問看護・在宅生活志向と看-看連携 ○グループ討議 病院からの在宅への継続看護のための看護連絡票とは
	講 師	◇小瀬 文彰:全国新卒新人訪問看護師の会 会長 ◇他 (未定)
	課 題 内 容	<HOCノート P. 12~13を記入> ・講義で印象に残った事 ・グループワークのまとめ ・あなたの考え~講義とグループワークを通して~
	提出 期 限	令和3年2月12日(金)

個人課題 ⑤	ね ら い	2年目に向けての目標を明確にする
	課 題 内 容	<HOCノート P. 14~15を記入> ・目標 ・達成するための具体的な行動目標
	提出 期 限	令和3年2月12日(金)

1年目の自己評価	ね ら い	受講生が自己評価をする(10点評価)
	評 価 内 容	<HOCノート P. 30を記入> ・今年度の私の目標の達成度 ・在宅生活志向の理解度 ・在宅生活志向の実践度
	提出 期 限	令和3年2月12日(金)

特別セミナー	日 時	令和3年3月 日( ) 時 分~ 時 分
	会 場	鳥取大学医学部 記念講堂
		第10回T-HOC特別セミナー
	内 容	テーマ 未定 講 師 未定